

茨城大学大学院教育学研究科（学校臨床心理専修）教員公募

職名及び人数	講師 1名
専門分野	臨床心理学
担当授業科目	学 部：心理学基礎論、心理査定論、卒業研究（以上・人文社会科学部）、基盤教育科目 大学院（修士課程）：臨床心理実習Ⅰ・Ⅱ、臨床心理査定演習Ⅰ・Ⅱ（分担）、臨床心理学特論Ⅰ、心理療法特論、箱庭療法特論 学部・大学院・基盤教育それぞれのカリキュラム改革等の理由により、上記以外の授業を担当してもらうこともある。
資格等	(1) 国立大学法人茨城大学就業規則第4条の2[欠格事項]に該当しないこと。 (2) 博士の学位を有すること、またはそれと同等の教育研究業績を有すること。 (3) 臨床心理士の資格を有すること。 (4) 心理臨床業務の経験があること。
提出書類	(1) 履歴書（写真貼付。学歴は高校卒業から記載、氏名欄は自署とすること） (2) 研究業績一覧等（学会及び社会における活動を含む） 上記(1)(2)については、茨城大学ホームページの採用案内（ http://www.ibaraki.ac.jp/employment/index.html ）の教育学部欄に掲載の様式を用い、記入要領に従って記入すること。 (3) 研究業績等（(2)に列記したすべて。著書・論文・教科書・翻訳、コピー可） (4) 心理臨床業務歴の概要（機関名、期間、ケース数や業務内容等） (5) スーパーヴァイザー歴、スーパーヴァイザー歴の概要（800字以内） (6) 主要業績3編の要約（それぞれ400字以内） (7) 今後の研究計画（800字以内） (8) 教育への抱負（800字以内） (9) 大学院での指導実績書 過去5年間の主指導教員または副指導教員としての各年度修了研究指導件数を記すこと。指導実績が無い場合は(8)に研究指導への抱負を必ず記すこと。
応募期限	平成29年9月22日（必着）
採用予定日	平成30年4月1日
その他	(1) 模擬授業を含めた面接をすることがある。ただし、その際の諸費用は自己負担とする。 (2) 提出書類は原則として返却しない。返却を希望する場合はその旨を明記し宅配便着払い伝票（宛名記入済のもの）と返信用封筒を同封すること。ただし、返送先は国内に限る。 (3) 採用後の給与・昇進は、大学・学部の規程によるものとする。 (4) 国立大学法人茨城大学教員テニュアトラック制に関する規程に基づく期間5年のテニュアトラック教員として採用し、給与は年俸制となる。2年目終了後に中間評価を行い、4年目終了後にテニュア獲得の資格審査を行う。任期中は教育、研究、社会貢献等の業務を行ってもらう。 (5) 採用後は、水戸市又は水戸市近郊に居住できること。 (6) 本学においては、新組織を含めて、学部再編を検討中である。採用後、教員の所属が人文社会科学研究科に変更になる予定である。 (7) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り女性の積極的な応募を歓迎する。また、教員採用にあたり業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献、能力、資格等）の評価が同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。
書類提出先	〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学大学院教育学研究科長 生越 達
問合せ先	茨城大学教育学研究科 学校臨床心理専攻 守屋 英子 電話029-228-8652 FAX029-228-8652 E-Mail:eiko.moriya.0492@vc.ibaraki.ac.jp
(注)応募書類の封筒には「学校臨床心理専修教員応募」と朱書きし、書留郵送すること。なお、	

詳細については、上記の問合せ先又は次へ御照会ください。

茨城大学教育学部総務係

E-mail: kyo-jinji@ml.ibaraki.ac.jp

FAX 029-228-8329